

沖縄県における多言語観光案内サイン翻訳ルール

平成 29 年 9 月

(平成 31 年 3 月改訂版)

沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課

※ 最新版は沖縄県 HP で公開

沖縄県における多言語観光案内サイン翻訳ルール

1. 中国語（簡体字／繁体字）表記の考え方

2. 韓国語表記の考え方

3. 英語表記の考え方

別冊. 対訳事例集（一般名詞版／地名版）

※本ルールは、今後も随時更新等を行います。

参照する際は沖縄県 HP にて公表している最新版の確認をお願いします。

平成 29 年 9 月

（平成 31 年 3 月改訂版）

沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課

■本書の位置づけ

沖縄県では、訪日外国人旅行者の誘致拡大に向け、様々な取組みを積極的に推進しています。今後も外国人観光客の増加、そして活動や行動範囲の多様化が見込まれる中で、受入体制の強化を図るうえで、統一された表記による分かりやすい安全・安心な多言語案内環境構築を推進していくことが求められています。

本書は、県内における多言語表記の統一および誤表記防止を目的に、外国人観光客の案内・誘導に資する案内サインや各種パンフレット等の多言語化を図る際の参考として、広く県内の自治体や観光事業者の皆さまに活用して頂けるよう、多言語表記を行う場合の翻訳の考え方について、取り纏めたものです。

具体的には、案内サイン等において多言語表記を行う場合の考え方を示した、「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン（平成26年3月、観光庁）」等を踏まえ、沖縄特有の地名表記等を翻訳する場合の考え方を検討しました。

翻訳方法の検討にあたっては、中国語（簡体字／繁体字）、韓国語、英語*の各言語に精通した有識者および多言語翻訳の知見を有する専門家等による「多言語表記統一に関する委員会および検討部会」を設置し、各言語に関する翻訳の考え方を整理しました。

※英語翻訳の考え方に関しては、県内の道路標識に関する英語表記ルール「著名地点道路案内標識マニュアル（H29.2、沖縄ブロック道路標識適正化委員会）」が、すでに示されていることから、委員会および検討部会での議論をもとに、整合性に留意してルールの検討を実施しました。

本書に示す「沖縄県における多言語翻訳ルール」および「対訳事例集」が、今後観光案内サインや各種パンフレット等の多言語化を図るうえで広く活用され、県内の多言語表記の統一および誤表記防止の一助となれば幸いです。

■ 翻訳にあたっての留意事項

観光案内サインや各種パンフレット等は、多くの人の目に触れ、長期間使用されるものであることから、翻訳時には特に注意が求められます。そのため、翻訳にあたっては本書の基本ルールを踏まえるとともに、外国人旅行者の趣向に精通している複数の専門家（通訳案内士等）の意見を聞き、表記に誤りがないかを確認することが望ましいです。

本書のルール上に記載のない翻訳をする場合は、対象となる日本語の由来や翻訳の目的などを考慮した上で、翻訳者による判断が必要となります。

ただし、翻訳を検討する施設の管理者等が既に外国語表記を行っている場合は、施設管理者等の考え方を優先するなどの配慮をし、長期的に本ルールの理解浸透を図っていくことが大切です。

また、多言語による表記や案内を作成する際には、文字のフォントに留意する必要があります。通常、日本語に使用するフォントでは、各言語の文字がうまく表記されず、分かりにくくなってしまう場合があるため、適切なフォントを使用することが大切です。

本書と合わせて検討した「対訳事例集」の中で、バス停名に関する対訳の事例を示しています。バス停名に関しては、バス車内の音声案内が日本語のみとなることが想定されるため、バスを利用する外国人観光客の分かりやすさ、バス車内での降車バス停等の判断しやすさに配慮し、英語および韓国語の対訳は、表音表記を基本として検討しています（中国語に関しては、日本語の漢字を中国語の漢字に変換することを基本としています）。

目 次

1. 中国語（簡体字／繁体字）表記の考え方	5
(1) 固有名詞	5
①一般的な固有名詞	5
②外国由来のカタカナ表記の固有名詞	6
(2) 普通名詞	7
①一般的な普通名詞	7
②中国語に対訳がない普通名詞	7
(3) 普通名詞部分を含む固有名詞	8
(4) 沖縄県特有の表現等に対する考え方	9
①沖縄特有のひらがな・カタカナ表記の地名（固有名詞）	9
②沖縄特有の呼び名の表記	9
③□城跡及び□□城の表現	10
④基地関連施設の名称の表記	10
2. 韓国語表記の考え方	11
(1) ハングル表記の基本	11
①激音（か,き,く,け,こ）	12
②激音（た,ち,て,と）	12
③促音	12
④はねる音（ん）	12
⑤長音	13
⑥分かち書き	13
(2) 固有名詞	14
(3) 普通名詞	15
①日本由来の普通名詞	15
②外国由来の普通名詞	15
(4) 普通名詞部分を含む固有名詞	16
1) 一般的な普通名詞部分を含む固有名詞	16
2) 施設名等の表記方法	17
①道路	17
②寺社	18
③橋梁	18
④河川	19
⑤山	20
⑥岬	20
(5) 沖縄県特有の表現等に対する考え方	21
①沖縄特有の呼び名の表記	21
②□□城跡及び□□城の表現	21
③「北部」「中部」「中央」「南部」等の表記	21
④基地関連施設の名称の表記	21

3. 英語表記の考え方	22
(1) 固有名詞	23
(2) 普通名詞	23
(3) 普通名詞部分を含む固有名詞	24
1) 一般的な普通名詞部分を含む固有名詞	24
2) 施設名等の表記方法	25
①道路	25
②寺社	25
③橋梁	26
④河川	26
⑤岬	26
⑥山	27
⑦島	27
⑧歴史文化遺産・資源等の名称	28
(4) 沖縄県特有の表現等に対する考え方	29
①英語を語源とするカタカナ表記の固有名詞	29
②沖縄特有の呼び名の表記	29
③□□城跡及び□□城の表現	29
④公園等の公園の表現	29
⑤「北部」「中部」「中央」「南部」等の表記	30
(5) ローマ字表記の方法	31

別冊. 対訳事例集（一般名詞版、地名版）

1. 中国語（簡体字／繁体字）表記の考え方

中国語の表記の考え方を以下に示す。

なお、中国語の表記が日本語の漢字と全く同じ、又はほぼ同じ場合（例：出口 等）は、なるべく中国語表記を省略する。

※本ルールにおいては、簡体字および繁体字の翻訳ルールを共通として整理しているが、中国・台湾・香港では同じ言葉でも使用する単語に違いが生じる場合があるため、翻訳にあたっては、日本語の漢字を単純に各言語の漢字に変換するのではなく、言葉の意味や単語の使われ方に留意する必要がある。

中国語による表記や案内を作成する際には、文字のフォントに留意する必要があります。通常、日本語に使用するフォントでは、中国語の文字がうまく表記されず、分かりにくくなってしまう場合があるため、適切なフォントを使用することが大切です。

【本書にて使用する中国語のフォント】

中国語（簡体字）：SimSun

中国語（繁体字）：MingLiU

（1）固有名詞

【固有名詞とは：地名・人名等、そのものだけにつけられた名称を表す名詞。】

①一般的な固有名詞

- ・漢字を中国語漢字に変換する。

【表記例（簡体字）】

- | | |
|-----------|------------|
| ・沖縄： 冲绳 | ・那覇： 那霸 |
| ・南風原： 南风原 | ・石垣： 石垣 |
| ・糸満： 丝满 | ・ひめゆり： 姬百合 |

【表記例（繁体字）】

- | | |
|-----------|------------|
| ・沖縄： 冲绳 | ・那覇： 那霸 |
| ・南風原： 南风原 | ・石垣： 石垣 |
| ・糸満： 糸满 | ・ひめゆり： 姬百合 |

※ひらがな・カタカナの表記は、日本語の漢字に一旦変換し、それを中国語漢字に変換して表記する場合や、中国語で表音表記あるいは表意表記する場合がある。

②外国由来のカタカナ表記の固有名詞

- ・施設名等の中国語訳が一般化しているものについては中国語に訳して表記する。
- ・アルファベット表記は、頭文字は大文字、その他の文字は小文字で表記する。

【表記例（簡体字）】

- ・美浜アメリカンビレッジ： 美濱美国村
- ・パイプライン通り： Pipeline 通
- ・あざまサンサンビーチ入口： 安座真 Sunsun 海濱入口

【表記例（繁体字）】

- ・美浜アメリカンビレッジ： 美濱美國村
- ・パイプライン通り： Pipeline 通
- ・あざまサンサンビーチ入口： 安座真 Sunsun 海濱入口

※中国語訳が一般化しておらず、アルファベットによる表記が可能なものについては、アルファベットで記載し、中国語による説明的な語句を括弧（ ）で括って表記することが望ましい。

(2) 普通名詞

【普通名詞とは：同じ類に属する事物のすべてに共通する名称を表す名詞。】

①一般的な普通名詞

- 中国語に訳して表記する。

【表記例（簡体字）】

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| • 駅： 站 | • 入口： 入口 |
| • 岬： 海角 | • 島： 島 |
| • スーパー銭湯 [*] ： 超级钱汤（大型澡堂） | • 道の駅 [*] ： 道之驿（道路休息站） |

【表記例（繁体字）】

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| • 駅： 站 | • 入口： 入口 |
| • 岬： 岬 | • 島： 島 |
| • スーパー銭湯 [*] ： 超級錢湯（大型浴場） | • 道の駅 [*] ： 道之驛（道路休息站） |

※一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の漢字表記を伝えることが必要である場合は、中国語漢字に変換して表記した後、中国語訳を括弧（ ）で括って表記する。

②中国語に対訳がない普通名詞

- 中国語に対訳がない普通名詞は、説明的な語句を表記する。ただし、日本語の表記が既に広く認識されている場合は、漢字を中国語漢字に変換して表記する。

【表記例（簡体字）】

- | | |
|------------|------------|
| • 侍： 日本武士 | • からし： 黄芥末 |
| • わさび： 绿芥末 | • 寿司： 寿司 |

【表記例（繁体字）】

- | | |
|------------|------------|
| • 侍： 日本武士 | • からし： 黄芥末 |
| • わさび： 綠芥末 | • 寿司： 壽司 |

(3) 普通名詞部分を含む固有名詞

- 普通名詞部分を含む固有名詞に関しては、固有名詞部分は一般的な固有名詞の表記方法により表記し、普通名詞部分は中国語に訳して記載する。

【表記例（簡体字）】

- | | |
|----------------|----------------|
| • 那覇警察署： 那覇公安局 | • 古宇利大橋： 古宇利大桥 |
| • 沖縄市役所： 冲绳市政府 | • 護国寺： 护国寺 |
| • 奥武山公園： 奥武山公园 | • 比謝川： 比谢川 |
| • 那覇空港： 那覇机场 | |

【表記例（繁体字）】

- | | |
|----------------|----------------|
| • 那覇警察署： 那覇警察署 | • 古宇利大橋： 古宇利大桥 |
| • 沖縄市役所： 冲绳市政府 | • 護国寺： 護國寺 |
| • 奥武山公園： 奥武山公園 | • 比謝川： 比謝川 |
| • 那覇空港： 那覇機場 | |

- 施設名等で、意味を補足したほうが分かりやすい場合は、説明的な語句を括弧（ ）で括って表記する。

【表記例（簡体字）】

- | |
|------------------|
| • 斎場御嶽： 斋场御岳（圣地） |
|------------------|

【表記例（繁体字）】

- | |
|------------------|
| • 斎場御嶽： 齋場御嶽（聖地） |
|------------------|

■参考：□□通りの中国語表記について

- 「道路」や「通り」を示す中国語訳は、簡体字、繁体字ともに、通常「路」（比較的大きい道路）や「街」（歩行者専用などの比較的小さい道路）が用いられますが、近年では、日本語と同様に「通」という表記が一般的に使われています。そのため、日本語表記との整合を図ることで、中国人旅行者にとってよりわかりやすい案内となることを第一に考え、本ルールにおいては、「通」という訳を採用しています。

(4) 沖縄県特有の表現等に対する考え方

① 沖縄特有のひらがな・カタカナ表記の地名（固有名詞）

- ・日本語においてひらがな・カタカナで表記されている沖縄特有の地名については、ローマ字により発音どおりに表記する。
- ・ローマ字表記は、頭文字は大文字、その他の文字は小文字で表記する。

【表記例（簡体字・繁体字共通）】

- ・おもろまち： Omoromachi
- ・うるま： Uruma
- ・ライカム[※]： Rycom

※「ライカム」のように英語を語源とするカタカナ表記の名称や地名については、アルファベットで表記する（英語表記の考え方参照）。

② 沖縄特有の呼び名の表記

- ・沖縄県特有の呼び名に関しては、言葉の読み方を重視し、ローマ字により発音どおりに表記する。
- ・施設名等に沖縄特有の呼び名が含まれている場合には、固有名詞部分は一般的な固有名詞の表記方法により表記し、普通名詞部分は中国語に訳して記載する。
- ・中国語による説明的な語句を括弧（ ）で括って表記することが望ましい。
- ・ローマ字表記は、頭文字は大文字、その他の文字は小文字で表記する。

【表記例（簡体字）】

- ・かりゆしウェア： Kariyushi Wear（沖縄花襯衫）
- ・サムレー： Samure（士大夫）
- ・壺屋やちむん通り： 壺屋 Yachimun 通（壺屋陶器街）

【表記例（繁体字）】

- ・かりゆしウェア： Kariyushi Wear（沖繩花襯衫）
- ・サムレー： Samure（士大夫）
- ・壺屋やちむん通り： 壺屋 Yachimun 通（壺屋陶器街）

※ただし、「シーサー（簡体字：沖縄招福獅、繁体字：沖繩招福獅）」や「チャンプルー（簡体字：什錦炒菜、繁体字：什錦炒菜）」等、海外でも比較的認知度が高く、現地のパンフレット等において中国語での表記が浸透している言葉については、中国語表記のみを掲載しても良い（各国の状況に精通した専門家等の意見を確認して判断することが大切です）。

③ □□城跡及び□□城の表現

- 城跡及び城の表現については、建造物の有無の誤解を招かないよう、建造物が復元された施設は普通名詞の「城」を付記し、城跡は簡体字の場合「城迹」、繁体字の場合「城跡」と表記する。

【表記例（簡体字）】

- | | |
|--------------|----------------|
| • 首里城： 首里城 | • 座喜味城跡： 座喜味城迹 |
| • 中城城跡： 中城城迹 | • 勝連城跡： 胜连城迹 |

【表記例（繁体字）】

- | | |
|--------------|----------------|
| • 首里城： 首里城 | • 座喜味城跡： 座喜味城跡 |
| • 中城城跡： 中城城跡 | • 勝連城跡： 勝連城跡 |

④ 基地関連施設の名称の表記

- 基地関連施設の名称について、中国語訳が一般化している名称（例：キャンプ 等）については中国語に訳して表記する。その他の固有名詞については、アルファベットにより表記する。
- アルファベット表記は、頭文字は大文字、その他の文字は小文字で表記する。

【表記例（簡体字）】

- | |
|---------------------------|
| • キャンプ・シュワブ： Schwab 基地 |
| • キャンプ・コートニー： Courtney 基地 |

【表記例（繁体字）】

- | |
|---------------------------|
| • キャンプ・シュワブ： Schwab 基地 |
| • キャンプ・コートニー： Courtney 基地 |

■ 参考：繁体字と日本漢字について

- 「繁体字」は、「簡体字」と比較して、日本漢字に形が似ています。そのため、繁体字圏からの旅行者は日本漢字のみが表記されている場合でも、その形から表記の意味を推察することが出来る場合があります。
- そのため、形が似ている漢字については重複した表記を避け、省略することも考えられますが、全ての日本漢字の意味を理解できるわけではなく、さらに個人差もあるため、案内の内容等に配慮し表記の必要性を検討することが大切です。

2. 韓国語表記の考え方

韓国語の表記の考え方を以下に示す。

(1) ハングル表記の基本

- 日本語をハングルで表音表記する場合には、次の表記を用いる。

【日本語の仮名とハングル対照表】

仮名	ハングル	
	語頭	語中・語末
アイウエオ	아 이 우 에 오	아 이 우 에 오
カキクケコ	가 기 구 게 고	카 키 쿠 케 코
サシスセソ	사 시 스 세 소	사 시 스 세 소
タチツテト	다 지 쓰 데 도	타 치 쓰 데 도
ナニヌネノ	나 니 누 네 노	나 니 누 네 노
ハヒフヘホ	하 히 후 헤 호	하 히 후 헤 호
マミムメモ	마 미 무 메 모	마 미 무 메 모
ヤイユエヨ	야 이 유 에 요	야 이 유 에 요
ラリルレロ	라 리 루 레 로	라 리 루 레 로
ワ(ヰ)ウ(ヱ)ヲ	와 (이) 우 (에) 오	와 (이) 우 (에) 오
ン		ㄴ
ガギグゲゴ	가 기 구 게 고	가 기 구 게 고
ザジズゼゾ	자 지 즈 제 조	자 지 즈 제 조
ダヂヅデド	다 지 즈 데 도	다 지 즈 데 도
バビブベボ	바 비 부 베 보	바 비 부 베 보
パピプペポ	파 피 푸 페 포	파 피 푸 페 포
キャキュキョ	가 규 교	카 규 교
ギャギュギョ	가 규 교	가 규 교
シャシュシヨ	샤 슈 쇼	샤 슈 쇼
ジャジュジョ	자 주 조	자 주 조
ニャニュニョ	냐 뉴 뇨	냐 뉴 뇨
チャチュチョ	차 주 조	차 추 초
ヒャヒュヒョ	햐 휴 효	햐 휴 효
ビャビュビョ	바 뷰 뵤	바 뷰 뵤
ピャピュピョ	파 퓨 표	파 퓨 표
ミャミュミョ	먀 뮤 묘	먀 뮤 묘
リャリュリョ	랴 류 료	랴 류 료

①激音 (か,き,く,け,こ)

- ・語頭にくる場合は「가,기,구,계,고」を使用する。
- ・語頭にこない場合は「카,키,쿠,케,코」を使用する。

【表記例】

- ・久手堅 (くでけん) : 구데켄
- ・名嘉山 (なかやま) : 나카야마

②激音 (た,ち,て,と)

- ・語頭にくる場合は「다,지,데,도」を使用する。
- ・語頭にこない場合は「타,치,테,토」を使用する。

【表記例】

- ・高田 (たかだ) : 다카다
- ・仲地 (なかち) : 나카치

※ただし、語頭でも激音を表記しないと言葉の意味が通じにくい場合 (ちゃ,ちゅ,ちょ等) は、例外として激音を表記する場合がある。

【表記例】

- ・北谷 (ちゃたん) : 차탄
- ・美ら海 (ちゅうらうみ) : 추라우미

③促音

- ・つまる音「っ」は「ㅍ」を使用する。

【表記例】

- ・テダ御川 (てだうっかー) : 디다웃카 (성지)

④はねる音 (ん)

- ・撥音「ん」は「ㄴ」を使用する。

【表記例】

- ・新里 (しんざと) : 신자토
- ・南城 : 난조

⑤長音

- ・長音は表記しないことを基本とする。

【表記例】

- ・奥武山公園（おうのやまこうえん）： 오노야마 공원
- ・大嘉（おおが）： 오가

※ただし、長音を表記しないと言葉の意味が通じにくい場合は、例外として長音を表記する場合がある。

【表記例】

- ・真地（まあじ）： 마아지
⇒長音に該当する“あ”を表記しないと、“まじ”という表記となり、言葉の意味が通じにくくなるため、長音を含む“まあじ”と表記する

⑥分かち書き

- ・単語と単語の間は分かち書き（半角スペースを空ける）することを基本とする。

【表記例】

- ・長山港（ながやまこう）： 나가야마 항
- ・しおさい市場（しおさいいちば）： 시오사이 시장

※ただし、案内板等の表記スペースが足りない場合は、分かち書きをせず、詰めて表記する場合がある。

(2) 固有名詞

【固有名詞とは：地名・人名等、そのものだけにつけられた名称を表す名詞。】

- 原則として日本語の発音をハングルで表音表記する。

【表記例】

- | | |
|---------------|-----------------|
| • 沖縄： 오키나와 | • 那覇： 나하 |
| • 南風原： 하에바루 | • 石垣： 이시가키 |
| • ライカム※： 라이카무 | • おもろまち※： 오모로마치 |

※韓国語はハングルでの表音表記を基本とするため、外国由来のカタカナ表記および沖縄特有のひらがなの地名などの場合も、同様にハングルで表音表記する。

- 韓国語表記では、通常、長音を表記しないため、長音を含む地名等の名称を固有名詞としてハングルで表音表記をする際には、長音を抜いて表記する。（「普通名詞部分を含む固有名詞」等においても同様）

【表記例】

- | | |
|------------------|-----------------|
| • 當間/当間（とうま）： 도마 | • 桃原（とうばる）： 도바루 |
| • 大嘉（おおが）： 오가 | • 真地（まゑじ）※： 마아지 |

※ただし、長音を表記しないと言葉の意味が通じにくい場合は、例外として長音を表記する場合がある。

(3) 普通名詞

【普通名詞とは：同じ類に属する事物のすべてに共通する名称を表す名詞。】

① 日本由来の普通名詞

- 原則として韓国語に訳して表記する。
- 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、日本語の発音を表音表記した後、韓国語訳や漢字語表記、韓国語による説明的な語句を括弧（ ）で括って表記する。

【表記例】

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| • 温泉： 온천 | • 祭り： 마쓰리 (축제) |
| • 寿司 [*] ： 스시 | • 沖縄そば [*] ： 오키나와소바 |

※日本語の読み方が既に広く認識されている場合は、表音表記のみとする。

② 外国由来の普通名詞

- 原則として外来語に対応したハングル表記法を用いる。

【表記例】

- | | |
|-------------------|-------------------------------------|
| • エスカレーター： 에스컬레이터 | • レストラン： 레스토랑 |
| • エレベーター： 엘리베이터 | • パンフレット： 팸플릿 |
| • リーフレット： 리플릿 | • ヘリコプター： 헬기 |
| • ターミナル： 터미널 | • ロープウェイ [*] ： 로프웨이 (케이블카) |

※表音表記だけでは意味が伝わりにくい場合は適宜、韓国語訳や漢字語表記、韓国語による説明的な語句を括弧（ ）で括って表記する。

(4) 普通名詞部分を含む固有名詞

1) 一般的な普通名詞部分を含む固有名詞

- 普通名詞部分を含む固有名詞に関しては、原則として固有名詞部分をハングルで表音表記し、普通名詞部分の前に半角スペースを空けて韓国語に訳して表記する。

【表記例】

- | | |
|------------------|------------------|
| • 那覇警察署： 나하 경찰서 | • 那覇空港： 나하 공항 |
| • 沖縄市役所： 오키나와 시청 | • 奥武山公園： 오노야마 공원 |

- 施設名や駅名等をハングルで表音表記し、意味を補足した方がわかりやすい場合は、説明的な語句を（ ）で括って表記する。

【表記例】

- | |
|--------------------|
| • 斎場御嶽： 세화우타키 (성지) |
|--------------------|

- 著名な施設名等で、韓国語訳で表記した方が自然であり、訳が一般化しているものについては、韓国語に訳して表記する。

【表記例】

- | | |
|---------------|------------------|
| • 魂魄の塔： 혼백의 탑 | • 平和祈念公園： 평화기념공원 |
|---------------|------------------|

2) 施設名等の表記方法

- 施設名等の表記においても、1) で示した内容を基本とする。
- ただし、普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさない場合や、普通名詞部分を含めた全体が、不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体の表音表記に加えて普通名詞部分の韓国語訳を、半角スペースを空けて表記する。
- 普通名詞部分の韓国語の発音が日本語の発音と合致する場合は、全体のハングルの表音を（半角スペースを空けずに）表記する。

①道路

- 原則として固有名詞部分をハングルで表音表記し、普通名詞部分に半角スペースを空けて「도로」をつける。

【表記例】

- | | |
|-------------------|--------------------|
| • ひめゆり通り：히메유리 대로 | • 赤マルソウ通り：아카마루소 도로 |
| • 壺屋大通り：쓰보야오도리 도로 | • 国際通り※：국제거리 |

※「国際通り」は、韓国国内で歩行者が多い観光スポットとして認識されており、「거리」を使用した韓国語訳が一般化しているため、「국제거리」と表記する。

■参考：□□通りの韓国語表記について

○「通り」を示す韓国語訳には3つの単語があり、道路の大きさによって単語が使い分けられています。4車線以上の比較的大きい道路の場合は「대로」、2車線程度の道路の場合は「도로」、歩行者専用の街路（歩行者が多い狭い通り）の場合は「거리」を使用することが一般的です。

■参考：交差点の韓国語表記について

○「交差点」を示す韓国語訳は「교차로」が一般的に使用されていますが、日本語と同様に、交差点の形状に応じて韓国語訳を使い分けることもできます。例えば、三叉路（3本の道路が交差）の場合は「삼거리」、四叉路（4本の道路が交差）の場合は「사거리」、五叉路（5本の道路が交差）の場合は「오거리」とするなど、「道路の本数（韓国語の数字表記）+ 거리」と表記することが一般的です。

② 寺社

- 寺、神社等の名称の～寺、～神社、～神宮、～宮等については、固有名詞の一部として扱い、ハングルによる表音表記の後に半角スペースを空けて「절」「신사」「신궁」を表記する。

【表記例】

- 護国寺： 고국부지 절
- 宮古神社： 미야코진자 신사
- 波上宮： 나미노우에구 신사

③ 橋梁

- 原則として固有名詞部分をハングルで表音表記し、普通名詞部分に半角スペースを空けて「다리」をつける。

【表記例】

- 明治橋： 메이지 다리
- ニライ・カナイ橋： 니라이카나이 다리

- 以下のように、地名（住所、駅名等）と同じ名称のものや、「～大橋」のように慣用上固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合は、普通名詞部分を含めてハングルの表音で表記し、半角スペースを空けて普通名詞部分をつける。

【表記例】

- 真玉橋： 마단바시 다리
- 美栄橋： 미에바시 다리
- 古宇利大橋： 고우리오하시 대교

■ 参考：橋の韓国語表記について

○「橋」を示す韓国語訳には2つの単語があり、橋の大きさによって単語が使い分けられています。大きい橋は、「대교（大橋）」と表記し、それ以外の橋は「다리（橋）」という表記が一般的に使用されています。

○また、日本語と同様に、以下のように橋の構造を表す単語もあります。橋の構造を強調したい場合には、これらの韓国語訳を用いることができます。

【一例】 斜張橋： 사장교 吊橋： 현수교

④河川

- 原則として固有名詞部分をハングルで表音表記し、普通名詞部分に半角スペースを空けて「강」をつける。

【表記例】

• 比謝川： 히자 강

- 以下のように地名（住所、駅名等）と同じ名称のものや、「～大川」のように慣用上固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合は、普通名詞部分を含めてハングルの表音で表記し、半角スペースを空けて普通名詞部分をつける。

【表記例】

• 港川： 미나토가와 강

• 真喜屋大川： 마키야오카와 강

■参考：河川の韓国語表記について

○「河川」を示す韓国語訳には2つの単語があり、河川の大きさによって単語が使い分けられています。大きい河川は、「강」と表記し、小川のような河川は「천」という表記が一般的に使用されています。

⑤山

- 原則として固有名詞部分をハングルで表音表記し、普通名詞部分に「산」をつける。

【表記例】

- 高尾山（たかおさん）：다카오산
- 高月山（たかつきやま）※：다카쓰키 산

※「山」の読み方が「さん」以外の場合は、固有名詞部分と「산」の間に半角スペースを入れる。

- 以下のように、地名（住所、駅名等）と同じ名称のものや、「～岳」、「～峰」等のように慣用上固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合は、普通名詞部分を含めてハングルの表音で表記し、半角スペースを空けて普通名詞部分をつける。

【表記例】

- 崎山（さきやま）：사키야마 산
- 照山（てるやま）：테루야마 산
- 八重岳（やえだけ）：야에다케 산

⑥岬

- 原則として固有名詞部分をハングルで表音表記し、半角スペースを空けて普通名詞部分に「곶」をつける。

【表記例】

- 残波岬：잔파 곶

(5) 沖縄県特有の表現等に対する考え方

① 沖縄特有の呼び名の表記

- ・沖縄県特有の呼び名に関しては、言葉の読み方を重視し、日本語の発音をハングルで表音表記する。
- ・施設名等に沖縄特有の呼び名が含まれている場合には、固有名詞部分をハングルで表音表記し、普通名詞部分を、半角スペースを空けて韓国語に訳して表記する。
- ・韓国語による説明的な語句を括弧（ ）で括って表記することが望ましい。

【表記例】

- ・かりゆしウェア：가리유시 웨어 (오키나와풍 셔츠)
- ・壺屋やちむん通り：쓰보야 야치문 (도자기) 거리

② □□城跡及び□□城の表現

- ・城跡及び城の表現については、建造物の有無の誤解を招かないよう、建造物が復元された施設は普通名詞の「성」を付記し、城跡は「성터」と表記する。

【表記例】

- ・首里城：슈리 성
- ・座喜味城跡：자키미 성터
- ・中城城跡：나카구스쿠 성터
- ・勝連城跡：가쓰렌 성터

③ 「北部」「中部」「中央」「南部」等の表記

- ・施設が立地する地域を示す場合は、固有名詞を日本語の発音をハングルで表音表記し、管轄区域や施設の機能を示す場合は、韓国語に訳して表記する。

【表記例】

- ・県立北部病院（“北部という名称”を意味する）：현립 호쿠부 병원
- ・南部国道事務所（“南部を管轄”を意味する）：남부 국도 사무소
- ・那覇中央郵便局（“中心・中核機能”を意味する）：나하 중앙 우체국
- ・中部土木事務所（“中部を管轄”を意味する）：중부 토목 사무소

④ 基地関連施設の名称の表記

- ・基地関連施設の名称のうち、韓国語訳が一般化している名称（例：キャンプ等）については韓国語に訳して表記する。その他の固有名詞については、発音をハングルで表音表記する。

【表記例】

- ・キャンプ・シュワブ：슈와브 기지
- ・キャンプ・コートニー：고토니 기지

3. 英語表記の考え方

英語の表記の考え方を以下に示す。

なお、英語翻訳の考え方に関しては、県内の道路標識に関する英語表記ルール「著名地点道路案内標識マニュアル（H29.2、沖縄ブロック道路標識適正化委員会）」が、すでに示されていることから、委員会および検討部会での議論をもとに、整合性に留意してルールを検討した。

※カタカナ表記している言葉には、和製英語が多く存在しているため、英語表記を検討する際には、和製英語の取り扱いに注意が必要です。

例) ガソリンスタンド、フロント、バイクング、ペットボトル 等

■参考：本書にて使用する英語表記のフォント

Times New Roman

(1) 固有名詞

【固有名詞とは：地名・人名等、そのものだけにつけられた名称を表す名詞。】

- 原則としてヘボン式ローマ字を用いて発音どおりに表記する。
- 外国由来の言語部分は、ローマ字ではなく、英語表記とする。

【表記例】

- | | |
|---------------------|------------|
| • 沖縄： Okinawa | • 那覇： Naha |
| • おもろまち： Omoromachi | • コザ： Koza |

- 地名等について、「東、西、南、北、上、中、下、新」等の接頭語が固有名詞の前につく場合、次に続く固有名詞の間に「- (ハイフン)」を入れることができる。

【表記例】

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------|
| • 新大阪： Shin-Osaka | • てだこ浦西： Tedako-Uranishi |
| • 北中城 [※] ： Kitanakagusuku | |

※地名等で接頭語を含む不可分の固有名詞として一般化しているものについては、「- (ハイフン)」で結ばずに表記する。

(2) 普通名詞

【普通名詞とは：同じ類に属する事物のすべてに共通する名称を表す名詞。】

- 原則として英語訳を表記する。
- 一定の対訳があるものの、日本文化を正しく理解するために日本語の読み方を伝えることが必要である場合は、発音どおりにローマ字表記し、後ろに英訳や英語による説明的な語句を括弧 () で括って表記する。
- 表音をローマ字表記する際は、必要に応じてイタリックで表記することができる。

【表記例】

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| • 本： Book | • 祭り： <i>Matsuri</i> (Festival) |
| • 寿司 [※] ： <i>Sushi</i> | |

※「寿司」や「すき焼き」等、英語を母国語とする地域において、読み方と意味が広く浸透し、パンフレット等において日本語が直接的に表記されている言葉については、表音表記のみで表記しても良い（各国の状況に精通した専門家等の意見を確認して判断することが大切です）。

(3) 普通名詞部分を含む固有名詞

1) 一般的な普通名詞部分を含む固有名詞

- 普通名詞部分を含む固有名詞に関しては、原則として固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、普通名詞部分を英語で表記する（普通名詞部分の頭文字も大文字とする）。

【表記例】

- | | |
|--|--------------------------------|
| • 那覇警察署： Naha Police Station | • 奥武山公園： Onoyama Athletic Park |
| • 沖縄市役所： Okinawa City Office | • 那覇空港： Naha Airport |
| • 沖縄コンベンションセンター： Okinawa Convention Center | |
| • 東京タワー： Tokyo Tower | |

*奥武山公園の英語訳は、モノレール駅の英語表記と異なるが、本書では施設の用途等が伝わりやすくなるよう、「Athletic」を補足的に加えた上記の英語表記とした。

*市役所の英語訳は、「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン（平成26年3月、観光庁）」とは異なるが、本書では「著名地点道路案内標識マニュアル（H29.2、沖縄ブロック道路標識適正化委員会）」の考え方に基づく上記の英語表記とした。

2) 施設名等の表記方法

- 施設名等の表記においても、1) で示した内容を基本とする。
- ただし、普通名詞部分を切り離してしまうと、それ以外の部分だけでは意味をなさない場合や、普通名詞部分を含めた全体が、不可分の固有名詞として広く認識されている場合には、全体のローマ字表記の後に普通名詞部分を英語で表記する。

①道路

- 道路の名称の～通り、～街道、～道路等については、固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、「～St.」と表記することを基本とする。
(通り、街道、道路等はローマ字表記しない)

【表記例】

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| • 国際通り： Kokusai St. | • 赤マルソウ通り： Akamaruso St. |
| • ひめゆり通り： Himeyuri St. | • サンサンロード※： Sunsun Road St. |
| • 観音堂線※： Kannondo-sen St. | |

※道路の名称が「～ロード」等の場合は、「～ Road St.」と表記する。

※道路の名称が「～線」等の場合は、「～-sen St.」と表記する。

※発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞や。が重なる場合等は、その間に「-」（ハイフン）を入れることができる。（固有名詞も共通）

■参考：～通り、～街道、～道路等の英語表記の考え方

- 「通り」を示す英語訳には3つの単語があり、道路の用途や大きさによって単語が使い分けられています。
- 本書では、道路を表す単語は「～St.」を統一的に使うようにしています。ただし、並木道のような自動車の通行が少ない小道は「～Ave.」、自動車専用道路は「～Rd.」を使用することもできます。

②寺社

- 寺、神社等の名称の～寺、～神社、～神宮、～宮等については、固有名詞の一部として扱い、ローマ字表記の後に「Temple」「Shrine」を表記する。

【表記例】

- | |
|-----------------------------|
| • 護国寺： Gokokuji Temple |
| • 宮古神社： Miyako-jinja Shrine |
| • 波上宮： Naminouegu Shrine |

③橋梁

- 原則として固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、「Bridge」をつけて表記する。

【表記例】

- 明治橋： Meiji Bridge
- ニライ・カナイ橋： Niraikanai Bridge

- 以下のように地名（住所、駅名等）と同じ名称のものや、「～大橋」のように慣用上固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合は、普通名詞部分を含めてローマ字で表記し、「Bridge」をつけて表記する。

【表記例】

- 真玉橋： Madanbashi Bridge
- 美栄橋： Miebashi Bridge
- 古宇利大橋： Kouri Ohashi Bridge

※「～大橋」という名称の橋梁のうち、橋長が短いもの場合には、「ohashi」の表記を省略して記載しても良い。

④河川

- 原則として固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、「River」をつけて表記する。

【表記例】

- 比謝川： Hija River

- 以下のように、慣例上、固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合や、地名（住所、駅名等）と同じ名称の場合は、普通名詞部分を含めてローマ字で表記し、「River」をつける。

【表記例】

- 真喜屋大川： Makiya Okawa River

⑤岬

- ～岬、～崎については、原則として固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、冒頭に「Cape」をつけて表記する。

【表記例】

- 残波岬： Cape Zanpa
- 知名崎： Cape China

⑥山

- ~山、~岳については、原則として固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、冒頭に「Mt.」をつけて表記する。

【表記例】

• 高月山： Mt. Takatsuki

- 以下のように固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合は、普通名詞部分を含めてローマ字で表記し、冒頭に「Mt.」をつける。

ア. 慣用上、固有名詞部分と普通名詞部分を切り離せないと判断できるもの

【表記例】

• 照山： Mt. Teruyama

イ. ~山以外のもの（岳、峰等）

【表記例】

• 八重岳： Mt. Yaedake

⑦島

- 原則として固有名詞部分をローマ字により発音どおりに表記し、「Island」をつけて表記する。

【表記例】

• 宮古島： Miyako Island
 • 石垣島： Ishigaki Island
 • 久米島： Kume Island

- 以下のように、慣例上、固有名詞部分と普通名詞部分を切り離すことができない場合は、普通名詞部分を含めてローマ字で表記し、「Island」をつけて表記する。

【表記例】

• 奥武島： Ojima Island

⑧歴史文化遺産・資源等の名称

- ・歴史文化遺産や資源、各種施設など、観光案内として名称や呼び名を正しく伝える必要がある場合は、ローマ字により発音どおりに名称や呼び名を表記し、その後に資源や施設の英語訳をつけて表記する。

【表記例】

- ・シリーンカー：Shirinka Well
- ・潮平権現壕^{*}：Shiohira Gongen-go Cave
- ・魂魄の塔^{*}：Konpaku-no-to Monument

※発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞や。が重なる場合等は、その間に「-」（ハイフン）を入れることができる。

- ・ローマ字表記した施設名や駅名等について、意味を補足した方がわかりやすい場合は、ローマ字の後に英語による説明的な語句を（ ）で括って表記する。

【表記例】

- ・斎場御嶽：Sefa Utaki (Sacred site) ⇒Sacred site という説明的な語句を表記

*斎場御嶽の英語訳は、「著名地点道路案内標識マニュアル（H29.2、沖縄ブロック道路標識適正化委員会）」とは異なるが、本書では上記の英語表記とした。

(4) 沖縄県特有の表現等に対する考え方

① 英語を語源とするカタカナ表記の固有名詞

- ・英語を語源とするカタカナ表記の名称や地名については、アルファベットで表記する。

【表記例】

・ライカム： Rycom (※Ryukyu Command の略)

② 沖縄特有の呼び名の表記

- ・沖縄県特有の呼び名に関しては、言葉の読み方を重視し、ローマ字により表記する。
- ・施設名等に沖縄特有の呼び名が含まれている場合には、ローマ字により発音どおりに表記し、普通名詞部分を英語で表記する（普通名詞部分の頭文字も大文字とする）。
- ・英語による説明的な語句を（ ）で括って表記することが望ましい。

【表記例】

・かりゆし： Kariyushi Wear (A common Okinawan style of shirt)
 ・壺屋やちむん通り： Tsuboya Yachimun (Pottery) Street

③ □□城跡及び□□城の表現

- ・城跡及び城の表現については、～jo や～gusuku は表示しない。また、建造物の有無の誤解を招かないよう、建造物が復元された施設は普通名詞の Castle を付記し、城跡は Castle Site を付記する。

【表記例】

・中城城跡[※]： Nakagusuku-jo Castle Site
 ・知名グスク： China Castle Site
 ・首里城[※]： Shurijo Castle

※「Nakagusuku-jo Castle Site」については、世界遺産登録名として、「-jo」を付記している。

※「Shurijo」については、世界遺産登録名として「jo」を付記している。

④ □□公園等の公園の表現

- ・城や城跡など人工物において、一般の人が自由に利用できる広場を付帯する施設には、普通名詞「Park」を付記する。

【表記例】

・名護城跡： Nago Castle Site Park

⑤「北部」「中部」「中央」「南部」等の表記

- ・施設が立地する地域を示す場合は、固有名詞としてローマ字表記、管轄区域や施設機能を示す場合は、英語表記とする。

【表記例】

- ・県立北部病院： Hokubu Hospital
⇒「北部」に位置していることを示した施設名であるため、固有名詞としてローマ字で「Hokubu」と表記する
- ・南部国道事務所： South Highway Office
- ・那覇中央郵便局： Naha Central Post Office
- ・中部土木事務所： Mid-Okinawa Works Bureau
⇒「南部」、「中央」、「中部」が各方角に位置する施設のうちの1つであることを示した施設名であるため、伝わりやすさを重視し英語表記とする。

(5) ローマ字表記の方法

- ・英語および多言語表記においては、下記に示すヘボン式ローマ字を用いる。

ヘボン式ローマ字のつづり方

日本語音					ヘボン式ローマ字つづり				
あ	い	う	え	お	a	i	u	e	o
か	き	く	け	こ	ka	ki	ku	ke	ko
さ	し	す	せ	そ	sa	shi	su	se	so
た	ち	つ	て	と	ta	chi	tsu	te	to
な	に	ぬ	ね	の	na	ni	nu	ne	no
は	ひ	ふ	へ	ほ	ha	hi	fu	he	ho
ま	み	む	め	も	ma	mi	mu	me	mo
や	—	ゆ	—	よ	ya	—	yu	—	yo
ら	り	る	れ	ろ	ra	ri	ru	re	ro
わ	—	—	—	—	wa	—	—	—	—
ん					n				
が	ぎ	ぐ	げ	ご	ga	gi	gu	ge	go
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ	za	ji	zu	ze	zo
だ	ぢ	づ	で	ど	da	ji	zu	de	do
ば	び	ぶ	べ	ぼ	ba	bi	bu	be	bo
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ	pa	pi	pu	pe	po
きゃ		きゅ		きょ	kya		kyu		kyo
しゃ		しゅ		しょ	sha		shu		sho
ちゃ		ちゅ		ちょ	cha		chu		cho
にゃ		にゅ		にょ	nya		nyu		nyo
ひゃ		ひゅ		ひょ	hya		hyu		hyo
みゃ		みゅ		みょ	mya		myu		myo
りゃ		りゅ		りょ	rya		ryu		ryo
ぎゃ		ぎゅ		ぎょ	gya		gyu		gyo
じゃ		じゅ		じょ	ja		ju		jo
ぢゃ		ぢゅ		ぢょ	ja		ju		jo
びゃ		びゅ		びょ	bya		byu		byo
ぴゃ		ぴゅ		ぴょ	pya		pyu		pyo

《備考》

- 長音
 - ・長音は母音字の上に「ー」（長音符号）をつけて表すことができる。
 - ・なお、「^」「h」は基本的には用いない。
- はねる音
 - ・はねる音「ン」はnで表す。なお、m、b、pの前ではmを用いることができる。
- つまる音
 - ・つまる音は、次にくる最初の子音字を重ねて表すが、次にchがつづく場合にはcを重ねずにtを用いる。
- 大文字
 - ・文の書きはじめ並びに固有名詞は語頭を大文字で書く。なお、固有名詞以外の名詞の語頭を大文字で書くこともできる。
- ハイフン
 - ・はねる音を表すnと次にくる母音字又はyとを切り離す必要がある場合には、nの次に「-」（ハイフン）を入れる。
 - ・意味のかたまりや発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞やoが重なる場合等は、その間に「-」（ハイフン）を入れることができる。
- その他
 - ・特殊音の書き表し方は自由とする。

《参考》 平成 28 年度 多言語表記統一に関する委員会および検討部会 委員一覧

(※敬称略)

	氏名	所属	備考
座長	堤 純一郎	琉球大学工学部環境建設工学科 教授	
委員	金城 ひろみ	琉球大学法文学部国際言語文化学科 准教授	中国語部会 (簡体/繁体)
〃	山内 真紀	株式会社チャイナゲートウェイ 沖縄県地域限定通訳案内士	〃
〃	陳 燕 平	株式会社メリットトレーディング	〃
〃	游 淑 蓉	沖縄県地域限定通訳案内士	〃
〃	李 舒 陵	沖縄地域限定通訳案内士、 琉球大学非常勤講師	〃
〃	許 点 淑	名桜大学国際学群観光産業教育学系 上級准教授	韓国語部会
〃	李 ヒョンジョン	沖縄国際大学産業情報学部 教授	〃
〃	識名 睦子	沖縄県特例通訳案内士	〃
〃	竹内 章祝	沖縄県地域限定通訳案内士	〃
〃	アラスーン,ピーターM	名桜大学国際学群経営情報教育研究学系 上級准教授	英語部会
〃	金城 初美	シオン通訳翻訳事務所 (琉球大学講師)	〃

《参考》 平成 30 年度 多言語表記統一に関する検討部会 委員一覧

(※敬称略)

	氏名	所属・役職	備考
委員	金城 ひろみ	琉球大学社会人文学部国際言語文化学科 准教授	中国語部会 (簡体/繁体)
〃	山内 真紀	株式会社チャイナゲートウェイ 沖縄県地域限定通訳案内士	〃
〃	陳 燕 平	株式会社メリットトレーディング	〃
〃	游 淑 蓉	沖縄県地域限定通訳案内士	〃
〃	李 舒 陵	沖縄県地域限定通訳案内士、 琉球大学非常勤講師	〃
〃	王 志 英	沖縄大学人文学部国際コミュニケーション 学科 教授	〃
〃	肖 錦 彬	沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課 中国国際交流員	〃
〃	許 点 淑	名桜大学国際学群観光産業教育学系 上級准教授	韓国語部会
〃	李 ヒョンジョン	沖縄国際大学産業情報学部 教授	〃
〃	識名 睦子	沖縄県特例通訳案内士	〃
〃	朴 垠 祉	沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課 韓国国際交流員	〃
〃	ピーター・M・ アラスーン	名桜大学国際学群経営情報教育研究学系 上級准教授	英語部会
〃	金城 初美	シオン通訳翻訳事務所（元琉球大学講師）	〃
〃	ユルヴァーグ・エー・ デイビット	キリスト教学院大学人文学部英語コミュニ ケーション学科 准教授	〃
〃	スルチャンスキー キマ	沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課 米国国際交流員	〃

沖縄県における多言語観光案内サイン翻訳ルール

平成 29 年 9 月初版

平成 31 年 3 月改訂版

編集・発行：沖縄県 文化観光スポーツ部 MICE 推進課

〒900-8570

沖縄県那覇市泉崎 1-2-2 8F

TEL : 098-866-2077 FAX : 098-866-2264
